

クラウドサービス※4の活用で

「学びを止めない、心が近づく」

クラウドサービスを活用することで、授業だけではなく、生徒のみなさんや家庭への連絡も効果的に行なうことができます。行事のスケジュールや、学校からの連絡事項などをいつでもパソコンで確認することができます。また、アンケート調査などもオンラインで可能となります。

また、教室で行なわれるSHRでは、先生から多くの連絡事項が口頭やプリントで伝えられますが、クラウドサービスを使うことで、生徒のみなさんはいつでも連絡事項を確認できるようになります。



※4 クラウドサービスとはインターネット上のサーバー群を利用して提供されるサービスのことで、学校で活用することを想定した様々な無料のアプリなどが提供されています。

Q:どのようなパソコンを選べばよいですか？

A:高校段階においては、生徒のみなさんの興味・関心や教育内容の特性等に応じてパソコンを選択することも想定されます。詳細は各学校から連絡することになります。

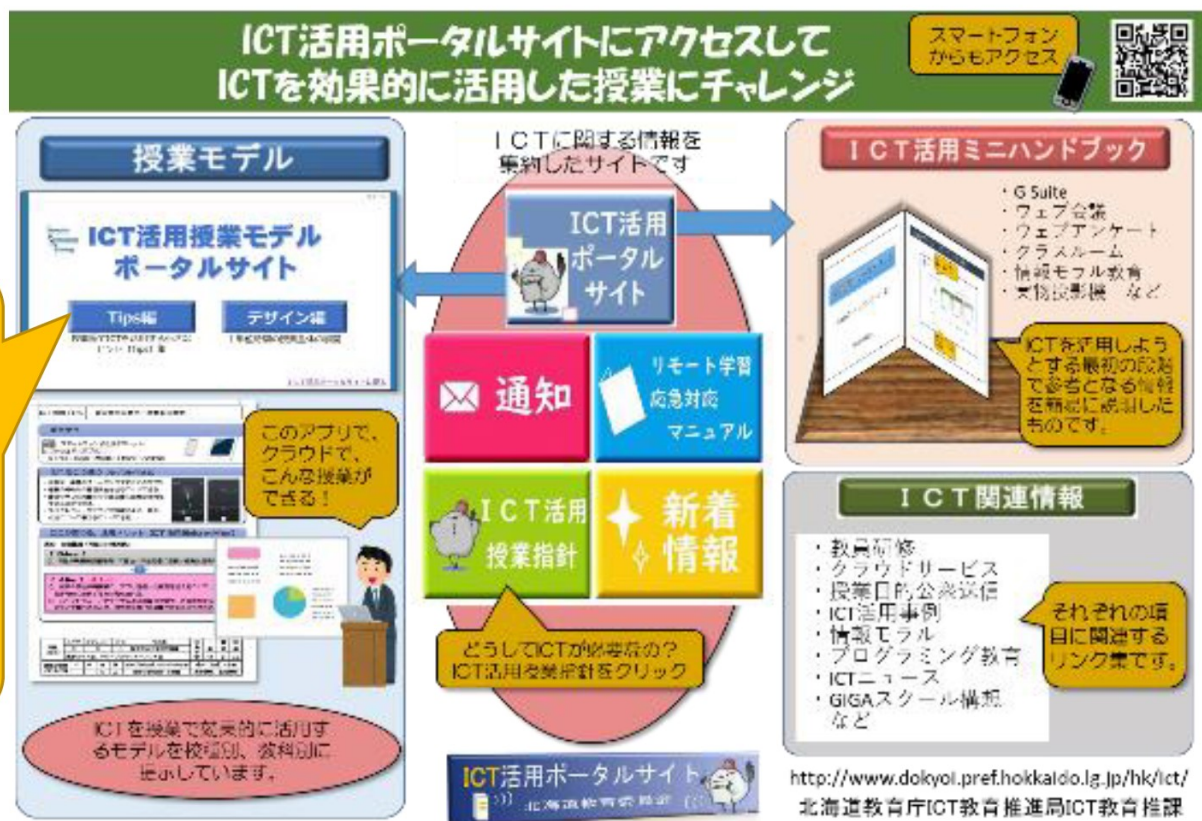
Q:GIGAスクール構想とは何のことですか？

A:1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを整備することで、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、個別最適な学びと協働的な学びの実現により、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する国の構想のことです。

学びのツールとして、いつも身近にパソコンがある



道教委では、ICTの活用を支援するため、「ICT活用ポータルサイト」で情報提供しています。



<問い合わせ先> 各道立高等学校へお問い合わせください。

<令和3年4月版>